

国労九州

復第 70号

福岡市博多駅東
3丁目9番3号
ニココハイヴ 1003
092-483-1515
発責 眞子俊久
編責 岩元孝信

・組織拡大に
全力をあげ
よう!

・大胆に国労
加入を訴え
よう!

書記長集約

闘との連携が中々できていない。九州本部の指導をお願いしたい。



・17春闘労働条件改善について 貧困・格差社会の拡大等の諸課題と大幅賃上げに向け全力で奮闘する。交渉の後押しとして、署名行に全力をあげる。

・合理化安全安定輸送の確立について 11月の架線事故では重大な輸送障害を出した。1月にもシステムダウンを引き起こしている。

またダイヤ改正では、4両特急のワンマン、7駅の駅無人化、駅旅行センターの廃止など人減らしが進んでいる。今後も本社・直轄・支社の交渉を推移を見ながら強化をしながらはならない。その一環として安全キャラバンの取り組みが重要となる。

JR九州・貨物会社の構造問題との解消と総合交通政策や性策提言について JRは自然災害で収益が左右される会社である。引き

続き経営の安定化と恒久的支援策を本部と連携して求めていく。

組織拡大について 全機関で克服すべき課題を意思統一し定例の総括会議を開催していくことが重要である。全組合員参加で集中した取り組になるようお願いしたい。

平和と民主主義を守る闘いについて 南スーダンへの自衛隊派遣・沖縄の基地問題・そして共謀罪の上程など暴走が続いている。安部政権へ対する取り組みに全組合員・家族の総決起をお願いする。



鹿児島地区 丸山委員) 特急ワンマンの懸念から、宮崎県議会、県がJRに要請した。障害者団体も10項目要請している。地区本部は交渉で4両ワンマンの撤回を求めてきた。半年間案内が乗務するがその後はどうなるのか。何ら解決していなため交渉は保留とした。また今後①他線区への拡大や普通列車への波及②要員持ち替えによる職場の廃止③地方ローカル線の廃止などの懸念が残る。今後どのような取り組みをするか国労に問われている。本社と支社での交渉を内合わせて戦術を行ってほしい。共



北九地区 畠山代表

9日に安全キャラバンを行い要請先の共闘組織から、上場後の事故が相次ぐことで、技術継承の問題を問われた。まさにその通りで本体には技術力はない。会社には指摘していくことが大事だ。保線の速修はローカル線区では下請けの仕事としていたが、最近では直営でしてくれとなってきている。取り決めを決めた当時の課長がそんなことを言ってくる状況である。

※国労安全キャラバン報告集会

○日時 2月25(土) 14時~
○場所 第三階成ビル

※九州交運労協決起集会

○日時 3月10日(金) 13時30分~
○場所 須崎公園

通院・入院・抗がん剤・診断一時金

新 生きるためのがん保険 Days

女性特有のがんにも手厚い

新 生きるためのがん保険 Days

さらにアフターのがん保険にも手厚い

新 生きるためのがん保険 Days+

ほじめてダック

選ぶなら、がんの治療に幅広く対応した **がん保険**。

【代理店】アフラックは代理店制度を採用しております

アベニール株式会社
〒105-0004 東京都港区新橋5-15-5交遊ビル5F
TEL: 03-3437-6810

【代理店】アフラック
「生きる」を創る。
Affac アフラック(アフラカンパニー生命保険株式会社)
〒110-0044 東京都中央区銀座2-1-1 銀座三井ビル
TEL: 03-6385-9829 FAX: 03-3344-2658
アフラック生命 0003-00000004 6810